

# ふくいのかたがた



2012  
国際協同組合同年

福井県生活協同組合連合会

〒910-8557 福井市開発町第2号1番1 (県民生協本部センター内)  
TEL0776-52-8815 FAX0776-52-2050 Eメールアドレス kenren@fukuicoop.or.jp

2012年6月7日 No.95

<http://www.fukui.coop/kenren/>

福井県生協連合会

検索

## 第16回 海岸クリーンアップ 参加者募集

Coast  
Cleaning

① 9月1日(土) 10:00~11:10  
鷹巣海水浴場

② 9月8日(土) 10:00~11:10  
三国サンセットビーチ

※悪天候により事前に中止する場合があります。  
その際には速やかに連絡をいたしますので申し込み時には  
連絡先(電話番号)をお聞きます。

**持ち物** ゴミ袋は事務局で準備します。  
その他の軍手や火はさみなどは  
各自で用意ください。

## 語り合おう! 安心安全な生活

~「地方消費者グループ・フォーラム in 北陸」報告~

日時 **2月24日(金)** 於: 富山市 ボルファートとやま

主催 **実行委員会・消費者庁・全国消費者団体連絡会**

石川・福井・富山の北陸地域の消費者問題に携わる団体やグループ・各担当行政機関等が集まって日頃の活動を報告し、分科会を通じて地方消費者行政の充実・強化に向けて語りあいました。福井からは生協連合会の檜尾専務理事が、「消費者のためのくらしの相談会」について実践報告を行いました。分科会では①消費者行政②食③環境④子育てについて16グループに分かれて、活発な意見交流が行われました。



檜尾専務理事 実践報告



全体風景

平成  
24年度

## 九頭竜川水系水防 演習に参加

平成16年福井豪雨の経験と教訓を風化させず、水害から地域住民の安全を確保するため、地域住民及び防災関係機関、自主防災組織等の地域防災体制を強化し、防災技術の向上ならびに防災意識の高揚を図ることが目的で行われました。主催は国土交通省近畿地方整備局、福井県と九頭竜川水系の7市4町で、5月26日(土)午前9時から高屋橋上流の左岸河川敷で実施されました。生協連合会は県対策本部から要請を受け、トラック2台で備蓄倉庫から避難所に非常食等の救援物資を運搬する訓練に参加しました。





# 2012年度 消費者のための くらしの相談会

**無料**

2012年度も下記のスケジュールで専門家による『消費者のためのくらしの相談会(無料)』を開催します。

福井県内における消費者自立支援ネットワークの取り組みのひとつとして、  
弁護士さんや消費生活アドバイザーの協力を得て、公益社団法人ふくい・くらしの研究所と福井県民生協との  
共催で実施します。

事前予約による個別面談相談(おひとり30分程度)です。

些細なことでもお気軽にご相談ください。専門家がアドバイスいたします。

## 開催日・時間帯・場所(予定)

	日 時	場 所	対 応
①	6月30日(土) 10時～16時	ハーツ志比口	弁護士
②	7月14日(土) 10時～16時	ハーツたけふ	弁護士
③	8月25日(土) 10時～16時	大野きらめき	消費生活アドバイザー
④	9月17日(月) 10時～16時	サンプラザ勝山	消費生活アドバイザー
⑤	9月22日(土) 10時～16時	ハーツ学園	弁護士
⑥	10月20日(土) 10時～16時	勝山ヘルパーステーション	弁護士
⑦	11月17日(土) 10時～16時	ハーツつるが	弁護士
⑧	12月 1日(土) 10時～16時	ハーツはるえ	弁護士
⑨	1月26日(土) 10時～16時	ハーツ羽水	消費生活アドバイザー
⑩	2月16日(土) 10時～16時	江守きらめき	消費生活アドバイザー
⑪	3月16日(土) 10時～16時	ハーツさばえ	消費生活アドバイザー

## 相談事例

家族間の問題  
(相続、親権、後見、離婚など)、  
契約トラブル、金銭トラブル、  
損害賠償請求、借金・多重債務、  
職場のトラブル  
(セクハラ、パワハラ、  
超過労働、賃金不払いなど)、  
不動産・借地借家などに関する  
ご相談など。

ライフプラン全般

後援:福井県

事前予約受付

☎0776-52-0626 (公社)ふくい・くらしの研究所

## 2011年度 報告

- |             |        |               |              |
|-------------|--------|---------------|--------------|
| ① 9月24日(土)  | ハーツ学園  | 「くらしの無料法律相談会」 | 弁護士対応        |
| ② 10月15日(土) | ハーツはるえ | 「くらしの相談会」     | 消費生活アドバイザー対応 |
| ③ 11月26日(土) | ハーツつるが | 「くらしの無料法律相談会」 | 弁護士対応        |
| ④ 3月17日(土)  | ハーツさばえ | 「くらしの相談会」     | 消費生活アドバイザー対応 |

●年齢	学園	はるえ	つるが	さばえ	合計
20代	1				1
30代					0
40代	3	3	1		7
50代	4	2	4	2	12
60代	2	1	1	2	6
70代	1			1	2
80代以上				1	1
無記入	1				1
計	12	6	6	6	30

●職業	学園	はるえ	つるが	さばえ	合計
会社員	3	2	2	3	10
パート職員	1		1		2
アルバイト		1			1
主婦	3	1	2	1	7
無職	2		1	1	4
無記入	3	2		1	6
計	12	6	6	6	30

●相談分類	学園	はるえ	つるが	さばえ	合計
相続・遺産分割・後見・ 高齢者の財産管理	7	1	1	1	10
その他の家庭問題			1	1	2
ライフプラン(年金・保険)		3		3	6
損害賠償請求	1		1		2
貸し金請求			1		1
その他の金銭関係			1	2	3
土地建物登記請求	1				1
借地・借家	1		1	1	3
その他の不動産関係	2	1			3
労働問題		1			1
計	12	6	6	8	32

### 傾向

- ①年齢は50歳代中心。
- ②相続や遺産分割、年金・保険など家庭における財産管理関係が目立ちました。切羽詰ったような相談は少なく、今後のためにアドバイスを求める相談が大半でした。

2012年は国際協同組合年

## 大学連携リーグ企画講座のご案内

大学連携リーグは、福井県内の全ての高等教育機関(大学、短期大学、高等専門学校)が連携・協力して、教育・研究機能等の充実・強化を図るとともに、その成果を地域社会に還元し、地域の発展に貢献することを目的としています。

**対象** 福井県内大学等の学生、一般

**会場** AOSSA 6F 福井市地域交流プラザ研修室

2012  
国際協同組合年

### 協同組合って何だろう? -「国際協同組合年」に考える-

第1回	協同組合はなぜ誕生したのか? ロッシーデール組合と運営原則	福井県立大学 教授 北川 太一 氏	6/13(水) 18:30~20:00
第2回	協同組合の特性と 日本の協同組合	福井県立大学 教授 北川 太一 氏	6/27(水) 18:30~20:00
第3回	中小企業組合の現状とこれから	福井県中小企業団体中央会 総合支援課 主事 堀井 真理生 氏	7/11(水) 18:30~20:00
第4回	漁業協同組合と漁村・漁民	福井県立大学 教授 長谷川 健二 氏	7/25(水) 18:30~20:00
第5回	これからの協同組合 —よりよい社会を築くために—	福井県立大学 教授 北川 太一 氏	8/8(水) 18:30~20:00

講義ごとにお申し込みが必要です。詳細については、ホームページ「大学連携リーグ サテライト・キャンパス」をご覧ください。

**お問い合わせ先** 福井県総務部大学・私学振興課 高等教育グループ  
TEL:0776-20-0245 E-mail:daishi@pref.fukui.lg.jp

## 日本協同組合学会・ 福井大会が開かれます

**とき** 9月29日(土)・30日(日)

日本協同組合学会は、研究者と実践家の協力によって協同組合運動のあり方について学際的に研究することを目的に1981年4月に設立され、日本学術会議第3部に登録されている団体です。学会の大会が毎年地域で開催されており、国際協同組合年である今年は福井県で開催されることとなっています。

福井県協同組合連絡協議会では、この大会のプログラムのひとつである地域シンポジウム(9月30日午後開催予定)で各協同組合の特徴的な取り組みを報告することになりました。詳細が決まりましたら改めてご案内します。

## 「いきいき消費者フォーラム 2012」で国際協同組合年を アピール

5月29日に福井市のアオッサで開催された「いきいき消費者フォーラム」で、参加者への国際協同組合年のボールペン配付やパネル展示を行い、「国際協同組合年」をアピールしました。また、福井県生協連は他の協同組合とともに物品即売を担当し、売上金14,650円を東日本大震災復興支援として福井県共同募金会に募金しました。



# 2011年度 会員生協におけるボランティア活動のまとめ

生協	種類	取 り 組 み 内 容
県庁生協	東日本大震災	東日本大震災支援で各店に義援金箱を設置し、募金活動を継続中。岩手県、福島県の地産商品を一覧にして、全国都府県庁生協に紹介し取り組みを要請した。
	環境	第15回 海岸クリーンアップ (三国サンセットビーチ)  海岸クリーンアップ
学校生協	東日本大震災	義援金として日本生協連へ送付10万円 東日本大震災に伴う生協災害ボランティアに参加 活動先：岩手県陸前高田市 他 参加人数：2名 作業内容：がれきの撤去、田んぼの草刈り
	環境	義援金として日本生協連へ送付10万円 義援金として日本生協連へ10万円送付  がれき撤去作業
大学生協	福祉	収集箱を設置し、使用済み切手・コイン等を収集 キャンパス清掃(月1回程度)
	環境	りりぱっく(お弁当容器)の回収 「りりぱっくを所定の場所まで持っていくと10円返金されるがゴミ箱周辺にあるりりぱっく専用ゴミ箱に入れると、そこに集まったりりぱっくについて学生委員会SoSen部が回収し換金して、ユニセフに募金する取り組み」 緑のカーテン設置作業&水やり  りりぱっく
	国際協力	留学生とのお茶会(開講期 月2回程度) ワールドカルチャープレゼンテーション 《学生委員会SoSen部と福井大学留学生センターで共催している活動で、日本人あるいは留学生が自分の国(県)について文化の紹介や風景、人などを紹介し異文化交流を推進する取り組み》
	東日本大震災	東日本大震災義援金として総額328,568円を福井新聞社敦賀支所に届ける
菅浜生協	福祉	使用済み切手・コイン等を収集
	環境	区の集会センターの清掃とゴミブリ団子作り 花苗の植栽 区の駐車場清掃 海岸・神社・センター草刈り清掃 浜掃除 河川草刈り清掃 鉄くず回収 芝桜復旧、補修作業  菅浜募金箱
	教育	炭焼き体験とキャンプファイヤーの準備
	その他	精米船作成 すかまフェスタ出店 千灯出店 生協まつり 
	福祉	収集箱を設置し、使用済み切手・コイン等を収集

生協	種類	取 り 組 み 内 容
県民生協	東日本大震災	東日本大震災支援として店舗に募金箱設置 ①義援金総額5635万円。 ・組合員義援金5025万円。10年度利用割戻しからの義援金への振り替え、4540人から602万円の募金。 ・これまでの義援金使途は、被災地への物資支援 1711万円、日本生協連や福井県・共同募金会等への送付3637万円、日生協や支援NPOなどを通じての支援286万円。 ②救援物資の受付と送付 組合員から多くの救援物資を受け、10トン車4台分、灯油11kl岩手・宮城・福島県の生協を通じて被災地へ送付。 ③被災地への職員ボランティア 派遣 ・日本生協連や被災地生協へのボランティア活動や共済お見舞い活動。 ・福井県からの要請で介護職員を派遣。 ・8月には県連との共催で岩手県陸前高田市へボランティアバス実施。 ④被災地の子ども達へのプレゼント 12・1月県社協・きらきクラブの紹介で、岩手・福島・山形県の被災した11の小学校や子育て支援5施設の避難している子ども達2,500人に、クリスマスやお正月のお菓子などを送った。 ⑤花咲かせようプロジェクト 被災地に花の球根を送り元気を送ろうと2012年組合員・職員が購入し、岩手県の生協や小学校、保育所に送付。(23000個) ⑥県内避難者への支援 県内に避難している被災者を支援する団体と連携して、被災者のつどいへの食材提供、また12月には除雪用具、年末年越し商品(みかん・水ようかん・しめ縄)をプレゼント。 ⑦県内支援団体への支援 宮城県へのボランティア活動や福島の子ども達にリフレッシュしてもらうために受け入れをしているNPO団体への事業補助を通して、支援のネットワークづくりに取り組んだ。
	福祉	収集箱を設置し、使用済み切手・コイン等を収集
	環境	エコキャップ収集(店舗に収集ボックス設置) 緑のカーテン設置作業、水やり 第15回 海岸クリーンアップ(三国サンセットビーチ)  緑のカーテン
	東日本大震災	人的支援(医師4名、看護師7名、薬剤師4名、他派遣) 義援金等3,640,641円 物資：野菜、招待企画
	福祉	使用済み切手・コイン等を収集
	福祉	健康チェック(問診・健康相談・血管年齢測定・骨密度測定など) 赤いリボン活動(毎日赤いリボンで安否確認) ひとり暮らし高齢者を訪問・対話 高齢者のみなさんと昼食・温泉・お出かけ  招待企画
	福祉	収集箱を設置し、使用済み切手・ペットボトルキャップを収集 